



おはなしの

マッチ箱



私達は、おはなしのろうそくに
火をともし マッチです。

この箱が、さまざまな花を放つ
マッチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

7月のストーリーテリング勉強会

2014年7月9日(水) 9:30~12:00

主催：高知県立図書館 参加者：9人

場所：高知県立図書館 児童図書研究室(子ども読書室奥)

次回の勉強会は
9月10日(水)

9:30~12:00

場所：当館児童図書研究室
(子ども読書室奥)

1. 世界でいちばんきれいな声

5分

『ヴァイノと白鳥ひめ(愛蔵版おはなしのろうそく6)』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

幼稚園の4~5歳児向けに覚えたおはなしです。素直な気持ちで子どもたちに届けられるように語りこんでいきます。

2. おいしいおかゆ

5分

『おはなしのろうそく1』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

もう一度読みこんで、子どもたちの前では、おかゆがどンドンとこぼれて広がっていく様子を、頭の中でイメージしながら語りたいと思います。

3. たなばた

7分

『たなばた』(君島久子/再話 初山滋/画 福音館書店/発行)より

【語り手から】

どう伝わりどうイメージしてくれるかな?と不安に思っていたのですが、自分がしっかり語れば大丈夫と思ってやるのも大事なかなと思いました。

4. ヘンゼルとグレーテル

30分

『子どもに語るグリムの昔話3』

(グリム/〔著〕 佐々梨代子野村法/訳 こくま社/発行)より

【語り手から】

「おかしの家」のおはなしですが、いろいろな描写があって新鮮に語りました。顔のふり方、カの入れ方などアドバイスをありがとうございました。

5. 花山人

35分

『花山人』(松岡享子/文 蔡皋/画 福音館書店/発行)より

【語り手から】

一学期に小学校6年生に語っています。予定していなかったのに、充分お伝えできたかどうか心もとなかったのですが、楽しんでいただけて良かったです。

おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。

8月の勉強会は、会場の確保ができないため休会します。

9月から、児童図書研究室において再開します。

